

会計名			ビデオ広報刈谷製作事業				担当部	企画財政部	
一般会計							担当課	広報広聴課	
款	項	目					担当係	広報広聴係	
2	1	2							
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	広報・広聴の充実						
	目的	行政情報や市民活動の取組などをビデオにまとめ、広報することで、市政の啓発や市民参加意識の向上に努める。また、映像による行政情報の記録・保存を行い、広く活用する。		主たる内容	○「ビデオ広報刈谷」の製作、市内各施設や学校等へ配布、市民への貸出し ○「刈谷市ニュースサーバー」の運用（※キャッチネットワークのニュースの編集、ホームページで月8本公開）による市のニュース映像公開				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和63年度～			
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO実績 実績 O A 実 施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・ビデオ広報刈谷 No. 76「市民交流センター」 No. 77「よみがえれ！小垣江のホタル」 No. 78「かりや夢ファンド」 各DVD40枚・VHS10本製作 ・刈谷あれこれ DVD12枚製作		・ビデオ広報刈谷 No. 79「刈谷城築城480年」 No. 80「歴史の小径特別編」 No. 81「刈谷映像アーカイブ」 各DVD40枚・VHS10本製作 ・刈谷あれこれ DVD12枚製作		・ビデオ広報刈谷 No. 82「「エコなまち刈谷」をめざそう！」 No. 83「技能五輪全国大会、刈谷で開催」 各DVD40枚・VHS10本製作 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信		・ビデオ広報刈谷 No. 84「市制65周年記念」 No. 85「水害に備えて」 No. 86「歴史の小径」 各DVD40枚製作予定 ・刈谷市のニュースを月8本ホームページで配信予定	
成果		・No. 82「「エコなまち刈谷」をめざそう！」では、市内企業と連携して撮影を進め、ビデオ広報を通して官民一体となり環境問題に取り組む市の姿勢をPRすることができた。 ・No. 83「技能五輪全国大会、刈谷で開催」では、ものづくりの重要な大会としての実績を記録することができた。 ・刈谷市ニュースサーバーにより映像を効果的に利用し、定期的に市内の出来事を市民へ発信することができた。							
課題		・地区、市民活動団体での利用の促進 ・利用を推進する市民へのビデオ広報自体の広報活動の強化							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		ビデオ広報YouTube版アクセス数（件）		1,907	2,951	2,633	2,800	3,000	
成果指標		生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）		69.8	—	70.9	75.0	78.2	
他市との比較検証		・碧海5市では刈谷市と安城市がビデオ製作事業を実施（広報撮影映像等の動画配信は刈谷市と碧南市が実施）							
C 事業 コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		5,976	5,976	4,384	6,190	合計	4,384,368 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	4,384,368 円	
		一般財源	5,976	5,976	4,384	6,190			
	職員人件費 ②		354	1,052	2,112	4,117			
	総事業費（①+②）		6,330	7,028	6,496	10,307			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			ビデオ広報刈谷製作事業	担当部	企画財政部
一般会計				担当課	広報広聴課
款	項	目		担当係	広報広聴係
2	1	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>	高い	映像ならではのわかりやすさを活かして、広報紙のような文字を中心とした広報に加え、市のメッセージや情報、行事などを広く市民に周知できると考えている。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>	普通	公共施設や行事等での放映に加え、YouTube等を活用して広く視聴できる環境を整え、効率化を図っている。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>	高い	市の施策や行事、新設の公共施設などを紹介するもので、市が主体となって実施すべき事業である。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>	普通	特定の場所に限定されず、インターネットを介して広く視聴可能な環境を整えており、市の情報発信として一定の効果があるものとする。	
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
<ul style="list-style-type: none"> <li>「ビデオ広報刈谷」については各課の要望を広く受け付け、より有効に活用できる作品を製作していく。そのため担当課から要望を受ける際に、製作したビデオをどのように使うかをより精査する。また、YouTubeのように広く市民が視聴できる放映方法を積極的に採用していく。</li> <li>刈谷市ニュースサーバーはアクセス数などにより最適な配信頻度や活用方法を検討し、市の情報発信としてより効果的な番組を選択していく。</li> </ul>					

会計名			刈谷の魅力発信事業				担当部	企画財政部		
一般会計							担当課	広報広聴課		
款	項	目					担当係	広報広聴係		
2	1	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	情報共有							
		施策の内容	広報・広聴の充実							
	目的	刈谷が持つ地域資源の魅力を市内外へ発信し、住みたい、住み続けたい、訪れてみたいまちを目指し、定住人口の増加へ繋げる。			主たる内容	○かつなりくん新作カット作製 ○啓発用印刷物作製 ○かつなりくん着ぐるみ作製、運用 ○イベント出演によるPR活動				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成26年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		_____		_____		・かつなりくん着ぐるみ2体目を作製 ・市内イベントでの出演（約150回） ・JIMOキャラ総選挙エントリー 4位 ・ゆるキャラ（R）グランプリエントリー 総合136位 ・かつなりくんイラスト新作カット作製		・定住促進PR冊子による啓発 ・定住促進PRサイトの作製 ・各種イベントへの出演 ・JIMOキャラ総選挙エントリー ・世界キャラサミット（羽生市）への出展 ・かつなりくんイラスト新作カット作製		
成果		東海3県の48自治体が参加した、中日新聞社主催JIMOキャラ総選挙においてかつなりくんが48体中4位となり、新聞紙上に掲載され、市内外に対してPRができた。 かつなりくんの着ぐるみ2体目を作成し、利用依頼等が重なった場合でも柔軟に対応ができるようになった。 多くの団体からイベント等への参加要請があり、参加したイベントを盛り上げまちの活性化に寄与することができた。 全国規模のゆるキャラグランプリでは1699体中136位に留まった。								
課題		この地域での更なる知名度の向上を図りながら、全国的な知名度向上につなげていく必要がある。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
成果指標	刈谷市の人口（人） 基準日：年度末時点		146,690	147,365	148,419	154,000	151,000			
活動指標	イベントへの出演回数（市内・市外問わず）（回）		—	—	172	180	200			
C 実施	他市との比較検証		中日新聞社主催JIMOキャラ総選挙2014 知立市 なりひらくん 22位 / 安城市 南吉サルビー 29位 高浜市 めしどりちゃん 41位 / 西尾市 まーちゃ 27位							
	単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳				
C 事業コスト	事業費 ①	0	0	1,280	4,384	合計	1,280,000 円			
	財源	特定財源	0	0	0	報償費	200,000 円			
		一般財源	0	0	1,280	4,384	備品購入費	1,080,000 円		
	職員人件費 ②	0	0	7,039	6,737					
	総事業費（①+②）	0	0	8,319	11,121					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		26年度特定財源名称					
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			刈谷の魅力発信事業	担当部	企画財政部
一般会計				担当課	広報広聴課
款	項	目		担当係	広報広聴係
2	1	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	自治体の知名度向上や魅力発信は、定住促進につながるもので、活力ある地域づくりのために必要な取組みと考える。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	イベント等ではボランティアにも協力をいただきながら、効率的に事業を推進していると考えます。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	自治体の知名度向上や魅力発信の一つとして、マスコットキャラクターを活用した情報発信は一定の効果があるものと考えます。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		普通	親しみやすいキャラクターとして、子どもや若い世代にも浸透することができおり、知名度向上・魅力発信には一定の効果があるものと考えます。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
刈谷の魅力発信事業は、事業開始したばかりであり、これから定住促進のPRのための細かい戦略を練っている段階である。一方、マスコットキャラクターかつなりくんは、刈谷城築城480年記念事業のPR時から広く市民に受け入れられており、小さな子ども達も刈谷市に愛着を持ってもらえるきっかけ作りとしての役割を十分に果たしているものとする。 今後は、市内の幼稚園、保育園、小中学校をはじめとする若い世代をターゲットに市内への積極的なPRと、ご当地キャラクターイベント等でのPRで知名度向上を図り、結果として刈谷市の知名度を上げ、定住促進のPRにつなげていきたい。					

会計名		総合式典開催事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	秘書係	
2	1					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	本市の発展に貢献し、功績顕著なものを表彰することによって市民の意識を高め、もって市政の向上を図る。			主たる内容	式典の開催 ※刈谷市では、市・中央公民館・社会福祉協議会・共同募金委員会それぞれ行っていた式典を統合し、「総合式典」として開催している。周年のみ「市制施行〇〇周年記念式典」としている。			
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令							
	対象者	被顕彰者をはじめ市内公職者など		事業期間	昭和51年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		※総合式典 開催日 5月31日（木） 会場 総合文化センター 内容 ・オープニング（悟空） ・式辞・来賓挨拶 ・表彰・感謝状の贈呈 154人・29団体 ・前年度事業報告 ・刈谷偉人伝上映 参加者数 約800人		※総合式典 開催日 5月29日（水） 会場 総合文化センター 内容 ・式辞・来賓挨拶 ・表彰・感謝状の贈呈 113人・21団体 ・前年度事業報告 ・刈谷城復元CG試写 ・刈谷偉人伝上映 参加者数 約800人		※総合式典 開催日 5月27日（火） 会場 総合文化センター 内容 ・式辞・来賓挨拶 ・表彰・感謝状の贈呈 161人・24団体 ・前年度事業報告 ・刈谷偉人伝上映 参加者数 約800人		※市制施行65周年記念式典 開催日 5月21日（木） 会場 総合文化センター 内容 ・式辞・来賓挨拶 ・表彰・感謝状の贈呈 140人・42団体 ・前年度事業報告 ・刈谷偉人伝上映 参加者数 約800人	
成果		平成22年度から会場設営委託を行うことにより、効率的・効果的な式典の運営ができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		式典参加者数（人）			800	800	800	800	800
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		1,863	1,798	2,289	3,265	合計 2,289,211 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費 1,011,368 円		
		一般財源	1,863	1,798	2,289	3,265	需用費 624,415 円		
	職員人件費②		2,830	2,805	2,816	2,994	委託料 476,388 円		
	総事業費（①+②）		4,693	4,603	5,105	6,259	使用料及び賃借料 177,040 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			市民だより作成事業				担当部	企画財政部	
款	項	目					担当課	広報広聴課	
2	1	2					担当係	広報広聴係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進		主たる内容	広報紙「市民だより（毎月1日号・15日号）」の発行、全戸配布 （仕様）2色刷り、一部4色刷り （発行部数）58,600部×24回			
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	広報・広聴の充実						
	目的	広報紙「市民だより」を毎月2回発行することにより、広く市民に行政情報を提供し、市民生活の利便性の向上を図るとともに、市民の市政への参加の推進を目指す。							
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	昭和25年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		毎月1日号（4色刷り4ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り2ページ・その他2色刷り）の2回各56,500部発行し、全戸に配布した。また、ホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開した。さらに、市民だよりアンケートを実施した。		毎月1日号（4色刷り4ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り2ページ・その他2色刷り）の2回各57,500部発行し、全戸に配布した。また、ホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開した。		毎月1日号（4色刷り4ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り2ページ・その他2色刷り）の2回各58,600部発行し、全戸に配布する。また、ホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開した。		毎月1日号（4色刷り4ページ・その他2色刷り）と15日号（4色刷り2ページ・その他2色刷り）の2回各58,600部発行し、全戸に配布する。また、ホームページ上でPDF及び視覚障害者のための音声による「声の市民だより」を公開する。	
成果		<ul style="list-style-type: none"> <li>旬の話題が親しみやすく伝わるような表紙を作成し、開きたくなるような広報紙の作成に努めた。</li> <li>特集記事の充実を図り、手にとって読みたくなるような紙面を作成するよう努めた。</li> <li>平成26年度愛知県広報コンクール写真部門の一枚写真で入選、組み写真で奨励賞を受賞した。</li> </ul>							
課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>締切日などのルールの徹底を図り、スケジュールどおりに作成する。</li> <li>記事の修正漏れなど人為的ミスが見られたため、防止策を徹底する。</li> <li>記事の取捨選択、簡潔な文章作成に努め、紙面の改定を推進する。</li> </ul>							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		生活に必要な情報が得られていると思う割合（%）		69.8	—	70.9	75	78.2	
指標									
他市との比較検証		・刈谷市 月2回 平均25.00P 1.05円/1P ・碧南市 月2回 平均25.00P 0.91円/1P ・高浜市 月2回 平均27.70P 0.83円/1P		・知立市 月2回 平均22.00P 1.40円/1P ・安城市 月2回 平均21.58P 1.09円/1P					
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		32,155	29,966	37,641	38,875	合計	37,641,146円	
	財源	特定財源	0	0	4,018	2,711	報償費	35,000円	
		一般財源	32,155	29,966	33,623	36,164	需用費	36,626,946円	
	職員人件費②		9,903	9,819	11,263	11,229	委託料	979,200円	
	総事業費（①+②）		42,058	39,785	48,904	50,104			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		広告料収入（市民だより15日号）					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名		広報板設置事業				担当部	企画財政部	
一般会計						担当課	広報広聴課	
款	項					目	担当係	広報広聴係
2	1	2						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進					
		基本施策	情報共有					
		施策の内容	広報・広聴の充実					
	目的	広報板を設置し、それぞれの地域に適したきめ細かな情報、お知らせを広く市民に周知する。		主たる内容	○広報板の新規設置 (寸法) H=2.25m <sup>2</sup> L=2.15m <sup>2</sup> (掲示面) 0.915m <sup>2</sup> ×1.825m <sup>2</sup> アクリル板引戸付き (支柱) 角100mm			
	関連計画							
	位置づけ	根拠法令						
	対象者	対象者を限定せず		事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画
		寿公園に設置。		板倉東児童遊園に設置。		若松公園、相生公園に設置。高津波老人憩いの家から高津波西集会所へ移設。		3基を限度に設置可能
成果		広報板の設置により、地域のよりきめ細かな情報の場を提供した。						
課題		地区の要望に応え、広報板の新規設置に努める。一方で、まだ老朽化した旧型の広報板も残されており、更新を進める必要がある。						
指標名称（単位）			実績値			目標値		
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		ポスター等掲示依頼件数（件）		30	34	33	36	38
指標								
他市との比較検証								
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳
	事業費 ①		450	284	756	1,023	合計	756,000 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	756,000 円
		一般財源	450	284	756	1,023		
	職員人件費 ②		707	701	1,056	1,123		
	総事業費（①+②）		1,157	985	1,812	2,146		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称		
26年度までの累積事業費		0						
28年度以降の事業費見込		0						

会計名 一般会計			市勢要覧等作成事業				担当部	企画財政部		
款	項	目					担当課	広報広聴課		
2	1	2					担当係	広報広聴係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	情報共有							
		施策の内容	広報・広聴の充実							
	目的	刈谷市の市政概要をはじめ、統計情報や観光、産業などの特色、施設案内や生活情報を広報する。			主たる内容	○「市勢要覧」の発行 ○公共施設ガイドマップ「私たちのまちかりや」の発行 ○市役所での手続き、公共施設の案内及び地域情報を掲載した「暮らしのガイドブック」の発行				
	位置づけ	関連計画 根拠法令								
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和25年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		・市勢要覧 日本語600部 ・私たちのまち刈谷 日本語8,000部 ・暮らしのガイドブック 日本語4,000部		・市勢要覧 日本語600部 ・私たちのまちかりや 日本語8,000部 ・暮らしのガイドブック H25日本語7,000部 H26日本語7,000部		・市政65周年市勢要覧（ダイジェスト版含む） 日本語2,000部 ・私たちのまちかりや 日本語8,000部 ・暮らしのガイドブック 日本語6,000部		・暮らしのガイドブック 日本語 6,000部 英語 500部 中国語 500部 ポルトガル語 400部 タガログ語 400部 ・私たちのまちかりや 日本語 8,000部		
		成果	「市勢要覧」では市の概要や施策など、「私たちのまち刈谷」では市の地図や施設の紹介、「暮らしのガイドブック」では、市の施設の紹介や生活に必要な各種手続き方法等転入者向けの情報を提供した。また、「私たちのまち刈谷」、「暮らしのガイドブック」の外国語版を配布し、外国人に対する情報の提供を行った。							
課題		ホームページへの情報掲載や更なるコストダウンを図るなど、引き続き検討を行う。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
活動指標	市勢要覧配布部数（冊）	450	392	388	1,800	500				
成果指標	生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）	69.8	—	70.9	75.0	78.2				
他市との比較検証										
C 事業コスト V	単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳				
	事業費 ①	2,360	3,260	6,677	6,635	合計	6,677,424 円			
	財源	特定財源	4	4	2	13	需用費	845,424 円		
		一般財源	2,356	3,256	6,675	6,622	委託料	5,832,000 円		
	職員人件費 ②	1,415	1,403	2,112	2,246					
	総事業費（①+②）	3,775	4,663	8,789	8,881					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		26年度特定財源名称					
26年度までの累積事業費		0		冊子等頒布収入						
28年度以降の事業費見込		0								



会計名 一般会計			市政モニター事業				担当部	企画財政部	
款	項	目					担当課	広報広聴課	
2	1	2				担当係	広報広聴係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	広報・広聴の充実						
	目的	市民の意見・要望を市政に反映させ、市民サービスの向上を図る。			主たる内容	○地区推薦11名（22地区を半分ずつ隔年で依頼）および公募9名の20名を委嘱。 ○モニター会議・施設見学会の開催 ○アンケート、モニター通信紙を通じた市政に対する意見・質問・要望等の受付			
	位置づけ								
	関連計画 根拠法令								
	対象者	市民			事業期間	平成2年度 ～ 平成26年度			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		6月1日 第1回会議 9月5日 議会傍聴 ・施設見学 2月8日 第2回会議 ・市政モニター通信紙 34件		6月4日 第1回会議 9月5日 議会傍聴 ・施設見学 2月10日 第2回会議 (降雪により中止) ・市政モニター通信紙 38件		6月4日 第1回会議 9月4日 議会傍聴 ・施設見学 ・市政モニター通信紙 20件		制度廃止	
成果		モニター通信紙などで寄せられた、さまざまな意見・要望等を、各課等へ周知対応することで市民のニーズを把握し、また市政に反映させることができた。 年間のモニター通信紙を「市政モニターの声」としてまとめ、職員ポータルサイトへの掲載をし、職員間での共有を図っている。							
課題		公平・中立な立場から市政への意見・要望等を出してもらえるよう環境整備に努め、これまで以上に市民ニーズに即した、市政に反映していけるような広聴制度にしていく。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
活動指標	市政モニター通信件数（件）			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標				34	38	20	-	-	
他市との比較検証	碧海5市に同様の制度はなく、類似したものとして、安城市にEモニター制度（平成24年度開設）があるが、特定のアンケートに答える形式で、本市の市政モニターのように市政全般についての意見を集めるようなものではない。								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		97	62	66	0	合計	66,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	66,000 円	
		一般財源	97	62	66	0			
	職員人件費 ②		141	1,403	2,112	0			
	総事業費（①+②）		238	1,465	2,178	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			インターネット情報発信事業				担当部	企画財政部	
一般会計							担当課	広報広聴課	
款	項	目					担当係	広報広聴係	
2	1	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	広報・広聴の充実						
	目的	インターネットを用いて市政情報を発信することにより、市民生活の利便性の向上を図るとともに、国内外に刈谷市をPRする。			主たる内容	○刈谷市ホームページの適切な管理、運営及び更新 ○刈谷市ホームページ全般運用保守 ○刈谷市ホームページ機器借上げ ○刈谷市ホームページ作成用機器借上げ			
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成10年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・YouTube動画数 120件 アクセス数 18,000件 ・よくある質問検索アクセス数 800,000件 ・バナー広告収入 3,222,828円 ・ホームページの全面リニューアルを実施。リニューアル後の運用を円滑に行った。		・YouTube動画数 141件 アクセス数 24,594件 ・バナー広告収入 4,475,520円 ・研修2回開催（ウェブアクセシビリティ研修151人、操作者研修120人）		・YouTube動画数 136件 アクセス数 13,893件 ・バナー広告収入（当初予算額） 5,043,600円 ・研修2回開催（操作者研修（入門編）52、操作者研修（中級編）40人）		・YouTube動画数 150件 アクセス数 26,000件 ・バナー広告収入（当初予算額） 4,800,000円 ・研修2回開催（操作者研修100人）	
成果		刈谷市ホームページトップページの月平均アクセス数64,650件（平成25年度） ・平成24年12月にホームページを全面リニューアルした。平成25年1月以降のアクセス数が3割増加した。 ・ウェブアクセシビリティ研修、操作者研修を行い、全庁的な意識の統一を図った。 ・スマートフォンサイトを開設した。							
課題		情報の役立ち度において、分かりにくいとの意見が35%あるため、ゼロになるよう改善していく。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標		刈谷市ホームページトップページ年間アクセス数（件）			771,405	775,807	387,092	830,000	880,000
成果指標		生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合（%）			69.8	—	70.9	75.0	78.2
他市との比較検証		各市のトップページの月間アクセス数（平成26年度） 刈谷市 32,250件/月 1人当たり0.22件 知立市 13,486件/月 1人当たり0.19件 碧南市 27,151件/月 1人当たり0.38件 安城市 91,880件/月 1人当たり0.50件 高浜市 12,376件/月 1人当たり0.27件							
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		541	3,586	3,642	3,666	合計	3,642,120円	
	財源	特定財源	0	3,586	3,642	3,666	委託料	2,475,360円	
		一般財源	541	0	0	0	使用料及び賃借料	1,166,760円	
	職員人件費②		1,768	3,156	3,168	3,369			
	総事業費（①+②）		2,309	6,742	6,810	7,035			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0		26年度特定財源名称		
26年度までの累積事業費			0		広告料収入（ホームページバナー広告収入）				
28年度以降の事業費見込			0						

会計名		コミュニケーションボード推進事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	広報広聴係	
2	1					2			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	広報・広聴の充実						
	目的	JR東刈谷駅前の電光掲示板により、刈谷市の情報を発信し、駅利用者に対して市政情報を広報する。		主たる内容	○電光掲示板の適切な管理及び運営（設置箇所）JR東刈谷駅前広場				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・刈谷市駅前分電気料 18,000円 ・電光掲示板回線使用料 30,000円 ・刈谷市駅前保守管理委託料 105,000円 ・東刈谷駅前設備等利用料 360,000円		・刈谷市駅前撤去工事費 334,950円 ・東刈谷駅前設備等利用料 300,000円		・東刈谷駅前設備等利用料 360,000円		一般事務費事業として継続	
成果		東刈谷駅前に設置した電光掲示板を通じて、文字情報による市政情報を駅利用者に対して提供できた。							
課題		駅前広場の電光掲示板という立地を活かした情報の提供ができるよう努めていく。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標	情報提供件数（件）		60	20	24				
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		512	637	360	0	合計 360,000円 使用料及び賃借料 360,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0			
		一般財源	512	637	360	0			
	職員人件費 ②		354	351	352	0			
	総事業費（①+②）		866	988	712	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			専任統計調査員事業				担当部	企画財政部		
款	項	目					担当課	広報広聴課		
2	5	1					担当係	統計係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	行政経営							
		施策の内容	効率的な行政運営							
	目的	統計調査を円滑に実施するため、刈谷市専任統計調査員設置要綱に基づく専任統計調査員を確保する。			主たる内容	専任統計調査員を確保するために要する事務的経費。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	愛知県統計調査員確保対策事業委託要綱							
		対象者	刈谷市専任統計調査員		事業期間	平成2年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		年度末登録者数 62人		年度末登録者数 59人		年度末登録者数 60人		_____		
成果		各種統計調査に必要な調査員及び指導員を確保できた。								
課題		前年度比微増で調査員を確保できたが、今後想定される年齢や家庭の事情による辞退者の増加に備え、公募や紹介等広く手段を検討しながら、次代を担う統計調査員の確保・育成に努めていく。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標	登録者数（人）			62	59	60	65	70		
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①		22	22	20	38	合計		19,764 円	
	財源	特定財源	20	20	17	38	需用費		19,764 円	
		一般財源	2	2	3	0				
	職員人件費 ②		707	701	704	524				
	総事業費（①+②）		729	723	724	562				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費			0		統計調査員確保対策事業委託費（県）					
28年度以降の事業費見込			0							

会計名		工業統計調査事業				担当部	企画財政部		
一般会計						担当課	広報広聴課		
款	項					目	担当係	統計係	
2	5					2			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	我が国工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料を得ることを目的とする。			主たる内容	調査の概要 調査対象：製造業に属する事業所 調査期日：毎年12月31日 調査事項 甲調査：事業所の名称はじめ19項目 乙調査：事業所の名称はじめ13項目			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	統計法、工業統計調査規則						
		対象者	市内製造業者		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		調査員数	26人	調査員数	22人	調査員数	22人	26年調査の調査票未提出事業所に対して督促を行う。	
指導員数		2人	指導員数	2人	指導員数	2人			
調査票甲		66件	調査票甲	44件	調査票甲	38件			
調査票乙		270件	調査票乙	219件	調査票乙	205件			
成果		平成26年12月1日現在で工業統計調査を実施した。							
課題		調査環境の悪化への対応							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		84	79	86	12	合計	86,331円	
	財源	特定財源	84	79	82	12	賃金	59,670円	
		一般財源	0	0	4	0	旅費	5,100円	
	職員人件費②		3,537	3,507	1,760	225	需用費	5,561円	
	総事業費（①+②）		3,621	3,586	1,846	237	役務費	16,000円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		工業統計調査事務市町村交付金（県）					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			経済センサス事業				担当部	企画財政部		
一般会計							担当課	広報広聴課		
款	項	目					担当係	統計係		
2	5	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	行政経営							
		施策の内容	効率的な行政運営							
	目的	国内の事業所及び企業の経済活動の状態を明らかにし、我が国における包括的な産業構造を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査実施のための母集団情報を整備することを目的とする。			主たる内容	調査の概要 調査対象：農林漁業等を除く全事業所 調査期日：平成26年7月1日 調査事項：名称、従業者数等				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令	統計法、経済センサス基礎調査規則						
			対象者	市内事業者	事業期間	平成21年度～				
			実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		調査票の審査や未提出事業所への督促等		調査区の管理及び平成26年度に実施される経済センサス基礎調査の準備		調査区数：173 指導員数：4人 調査員数：61人 事業所数：調査票A 2,549件 調査票B 536件		調査区の管理及び平成28年6月1日現在で実施される経済センサス-活動調査の準備		
成果		調査区の適正な管理を行い、平成26年7月1日現在で経済センサス-基礎調査及び商業統計調査を実施した。								
課題		調査環境の悪化への対応								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費①		188	6	340	283	合計	339,683円		
	財源	特定財源	188	6	340	283	賃金	223,763円		
		一般財源	0	0	0	0	旅費	5,060円		
	職員人件費②		2,122	701	2,816	823	需用費	65,860円		
	総事業費（①+②）		2,310	707	3,156	1,106	役務費	45,000円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0		平成26年度経済センサス調査区管理事務市町村交付金（県）						
28年度以降の事業費見込		0		平成26年経済センサス-基礎						

会計名 一般会計			農林業センサス事業				担当部	企画財政部	
款	項	目					担当課	広報広聴課	
2	5	2					担当係	統計係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	農林業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、農山村の実態を総合的に把握し、農林行政の企画・立案・推進のための基礎資料を作成し、提供すること。				主たる内容	調査の概要 調査対象：農林産物の生産を行うか又は委託を受けて農林業作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭数が一定規模以上の農業経営体生活動を行う個人及び組織 調査期日：平成27年2月1日 調査事項：世帯の状況、経営耕地面積等		
	位置づけ	関連計画							
	根拠法令	統計法、農林業センサス規則							
	対象者	農林業経営体			事業期間	昭和35年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		_____		農業集落の認定・経営体調査区の設定等		調査区数：65 指導員数：4人 調査員数：65人 農業経営体数：641		_____	
成果		平成27年2月1日現在で、2015年農林業センサスを実施した。							
課題		調査環境悪化への対応							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		0	6	104	0	合計	104,087円	
	財源	特定財源	0	4	104	0	賃金	49,725円	
		一般財源	0	2	0	0	旅費	5,100円	
	職員人件費②		0	701	4,928	0	需用費	13,262円	
	総事業費（①+②）		0	707	5,032	0	役務費	36,000円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		2015年農林業センサス市町村交付金（県）					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			国勢調査事業				担当部	企画財政部	
款	項	目					担当課	広報広聴課	
2	5	2					担当係	統計係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	我が国の人口・世帯の実態を明らかにすることを目的として行われる国の最も重要な統計調査。			主たる内容	調査の概要 調査対象：市内に居住する全ての世帯及び人 調査期日：平成27年10月1日 調査事項：世帯員に関する事項、世帯に関する事項 回答方法：オンライン回答または調査票記入			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	統計法、国勢調査令、国勢調査の調査区の設定の基準等に関する省令						
		対象者					事業期間	～	
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		_____		_____		調査区設定 調査区数 1,133 うち有人調査区 1,120		調査の実施 調査区数 1,133 指導員数 112 調査員数 789	
成果		法等に基づく調査区設定基準に基づいて、世帯数の増減を考慮しながら調査区を設定した。							
課題		調査区の概算世帯数の平準化（原則基準外の調査区の解消）、行政地区割りに沿った調査区の設定							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	249	7,678	合計	248,736 円	
	財源	特定財源	0	0	247	7,678	賃金	179,010 円	
		一般財源	0	0	2	0	旅費	5,080 円	
	職員人件費 ②		0	0	915	14,672	需用費	25,326 円	
	総事業費（①+②）		0	0	1,164	22,350	役務費	8,000 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費			0	平成27年国勢調査調査区設定事務市町村交付金（国）					
28年度以降の事業費見込			0						



会計名			全国消費実態調査事業				担当部	企画財政部	
一般会計							担当課	広報広聴課	
款	項	目					担当係	統計係	
2	5	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	我が国における家計の収支及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・土地などの家計資産を総合的に調査し、所得、消費、資産に係る水準、構造及び分布などを明らかにする。				主たる内容	調査の概要 調査対象：市内に居住する二人以上の世帯44、単身世帯4 調査期間：平成26年9月から11月 調査事項：世帯票、家計簿、耐久財等調査票等		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	統計法、全国消費実態調査規則						
		対象者	抽出された4地区内に居住する世帯			事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		_____		_____		指導員：1人 調査員：4人 世帯数：2人以上 44世帯 1人以上 4世帯		_____	
成果		平成26年9月から11月の期間に、全国消費実態調査を実施した。							
課題		調査環境の悪化への対応							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	353	0	合計	352,701 円	
	財源	特定財源	0	0	353	0	報償費	322,342 円	
		一般財源	0	0	0	0	旅費	8,500 円	
	職員人件費 ②		0	0	2,112	0	需用費	11,859 円	
	総事業費（①+②）		0	0	2,465	0	役務費	10,000 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		平成26年全国消費実態調査市町村交付金（県）					
28年度以降の事業費見込		0							